



# \*認知症サポーター養成講座\*が開催されました

「認知症サポーター」とは  
認知症に関する正しい知識を持ち、地域等において  
認知症の人や家族を温かく見守り自分でできる  
範囲で支援する人のことです。

日時：令和8年4月22日(水)  
3,4校時(10:45~12:20)  
場所：本校 体育館  
協力：調布市地域包括支援センターつつじヶ丘  
調布市社会福祉協議会 G<sup>2</sup>カイズ  
調布ゆうあい福祉公社

受講前に  
アンケート記入



認知症サポーターは、なにか  
特別なことをする人のことではありません。



認知症と診断された方が  
不安に思っていること

- ① 家族に迷惑をかけること
- ② 自分自身がわからなくなること
- ③ 生活していけるかどうか
- ④ 金銭的な不安



## 認知症の人と接する心構え

認知症の人は本人が誰よりも不安  
で苦しんでいます。記憶はなくなりますが、  
感情は失いません。さりげなく自然に接しましょう♪

市民劇団G<sup>2</sup>カイズによる寸劇  
ご飯食べてない編&財布なくした編  
もしあなたならどう対応しますか？

悪い対応編



良い対応編



まず認知症を  
理解することが  
大切です!!

## 課題

1. 認知症への関心は高まっているが理解はさまざま...
2. 家族構成の環境はますます小さくなり、家族だけに頼る介護はこれまで以上に厳しくなる
3. 詐欺や悪徳商法、虐待など、さまざまなリスクから守る方策が必要



失敗や間違いを責めない  
「できる」を奪わない  
わかりやすく言葉を工夫して完結に話そう



【講義の感想】

受講後各教室にて  
アンケート記入

認知症に対するイメージ  
ほとんどの生徒が  
大きく変わったと回答

認知症サポーター  
認定書贈呈♡

認知症は病気、患者数が多くて驚いた。  
 今まで自分にはまったく関係ないものと思っていた。  
 家族がなった時に正しい対応をしたい。認知症の人に寄り添い共感し、楽しく生活をさせてあげたい。  
 認知症は対応により症状が改善することがあると知って驚いた。  
 学ぶことの多い、認知症のことをよく知れる機会となった。  
 寸劇が面白かった。劇のいい例のように認知症の方に接したい。  
 認知症の原因となる病気はたくさんあって、誰でもなる可能性があることは知らなかった。  
 楽しみながら学ぶことができた。  
 前半の講義で「認知症」のことを具体的に教えてくれて、後半にその具体例を演技してくれたことで、「認知症」のことを深く知ることができた。  
 認知症サポーターとして、認知症の方のいうことを否定するのではなく、受け入れて、優しく寄り添えるようになりたいです。  
 認知症は病気に関連していて、早期発見で対策を取れることがわかった。  
 物忘れと認知症には明確な違いがあることを知った。  
 自分がいつか認知症になるかもしれないし、なりたくてなる症状ではないから、しっかり受け止められる人になりたい。  
 「優しく」を続けるのは難しそうだけど、協力していきたい。  
 講義や寸劇のおかげで、認知症のことや正しい対応の方法が知れて良かった。  
 身近の人に認知症の人がいたら、7つの POINT に気をつけながら接したい。  
 説明だけだとよくわからないことがあったけど、実際に劇をさせていただいたおかげで、認知症について深く知ることができた。  
 受講前はマイナスなイメージが多かったけど、受講後は、もちろん辛いこともあるけれど、適切な対応をすることで楽しく過ごせることがわかった。  
 介護をしている周りの人が一番大変かなと思っていたけれど、自分自身が一番辛いんだなと思った。  
 認知症は治らないと思っていたが、治る可能性があることを知った。  
 認知症は他の人を傷つけるものだと思ったけど、自分自身も傷つき辛い思いをしていることがわかった。  
 正しい接し方が知れて良かった。家族にも今日学んだことを伝えたい。  
 認知症がテーマの感動するゲームを見たことがあり、それは認知症になってしまった側の忘れる辛さと、その家族が忘れられてしまう悲しみが描かれていて、今回の講座で、さらに認知症について考えさせられることになった。

演者の皆さんの演技、素晴らしかったです!(^^)!



調布市内高齢者人口(令和8年1月1日現在)  
52,300名 総人口の21.74%

**\*調布市地域包括支援センターとは\***

高齢者のご家族のための総合相談窓口。介護予防をはじめ様々なサービスの利用や、虐待の早期発見・防止など、高齢者に関する総合的な窓口。相談・支援には、社会福祉士、保健師、主任ケアマネージャーなどが担当。気楽にご相談下さい。  
 仙川町、緑ヶ丘、若葉町・西つつじヶ丘・東つつじヶ丘、菊野台の一部の地域担当は  
 調布市地域包括支援センターつつじヶ丘 03-5315-5400

	前期(人)	前期 高齢化率	後期(人)	後期 高齢化率	高齢者数(人)	高齢化率(%)	総人口(人)
ちょうふの里	3,048	9.6%	4,309	13.5%	7,357	23.05%	31,914
ちょうふ花園	3,558	8.5%	4,410	10.6%	7,968	19.14%	41,626
ゆうあい	3,073	9.4%	4,580	14.0%	7,653	23.45%	32,632
ときわぎ国領	2,611	9.6%	4,044	14.9%	6,655	24.46%	27,203
仙川	2,713	8.8%	3,957	12.9%	6,670	21.72%	30,712
至誠しばさき	2,525	9.3%	3,323	12.2%	5,848	21.44%	27,281
つつじヶ丘	2,097	8.0%	2,976	11.4%	5,073	19.42%	26,121
はなみずき	2,015	8.7%	3,061	13.2%	5,076	21.94%	23,134
市全域	21,640	9.0%	30,660	12.7%	52,300	21.74%	240,623

**地域包括別高齢者人口 令和8年1月1日 現在**

\*高齢者=65歳以上の方 前期高齢者=65歳~74歳 後期高齢者=75歳以上

\*出典 市民課「町丁別年齢別人口」及びデジタル行政推進課データ

\*抽出方法が異なるため、毎月公表している市民課「町村別年齢別人口」のデータと一致しない場合があります